

大会競技規定

- 1 本大会は原則として日本サッカー協会競技規則に準ずる。
- 2 試合時間は、70分(35分-5分-35分)とする。(初日のみ60分(30分-5分-30分)で実施する。) 同点でも延長戦・PK戦は行わない。順位決定戦のみ、同点の場合は即PK戦を行う。 予選リーグは勝点制とする。勝点は1勝につき勝点3、引分の場合は両チームとも勝点1。
- 3 主審は本部が用意。副審は当該チームより各1名を出す。 ※副審は原則として試合開始5分前までに各会場本部に集合し、次の試合の主審と打合せをする。
- 4 レッドカードを出された選手、またイエローカードを1試合中に2枚出された選手は、即座に退場となる。 ※大会期間中、退場による出場停止処分、イエローカードの累積による出場停止処分は行わない ※審判に対する抗議はもちろん、執拗な質問、アピールプレイも警告(イエローカード)の対象となるので十分に注意すること。
- 5 選手登録人数に制限は設けない。「再交代」を適用し、リエントリーを認める。 選手交代は交代する選手が第4審判(予備審判)に申し出て、許可を得てから交代する。
- 6 複数エントリーしているチーム内での選手の入れ替えは可能とする。
- 7 試合開始時間に選手の人数が7名未満の場合や、どちらかのチームが原因で試合が行われなかった場合には、そのチームのスコアを0-5として不戦敗とする。不戦勝の勝点は3点とする
- 8 リーグ戦の順位決定方式は下記のとおりとする
Ⅰ 勝点の多いチーム(勝3点、引分1点、負0点) Ⅳ 直接対戦の勝者 Ⅱ 得失点差の多いチーム(+)
Ⅴ 大会本部による抽選
Ⅲ 総得点の多いチーム
- 9 対戦チームのユニフォームが同系色の場合は、両チームの代表者で話し合い、決定する。
- 10 眼鏡の使用は安全性の高いスポーツ眼鏡のみとする。
- 11 スネには必ずシンガード(レガース)を着用すること。
- 12 悪天候時は、大会運営委員長の判断により試合時間を短縮、または中止・延期する場合がある。 ただし、落雷など、急な危険をとまなう場合は、選手・関係者の安全の確保を最優先に考え、大会運営委員長の判断を待たずに、審判もしくは大会スタッフの判断で、試合を中断あるいは中止する場合がある。
- 13 試合途中の中止の場合、その試合が前半終了後に中断され、再開不可能となった場合には、その時点での結果を持って試合は成立したものとみなす。また、それ以前に中止の場合には、両チーム引分とし、勝点は1.5点、スコアは3-3とする。 延期の場合、翌日に試合時間を短縮して行う場合がある。
- 14 その他、上記に記載されていない事項については、大会事務局において協議の上、決定する

大会本部からのお願い

- ユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は、メインとサブをご用意ください。
(メインのみだと、同系色で重なった場合、ゲーム中にチームを見違える可能性が非常に高いです。)
- 前の試合が遅れた場合でも、タイムスケジュールの時間に合わせて集合してください。
「試合開始時間」とはタイムスケジュール通りの試合開始時間のことです。
本部から伝達があった場合はそちらを優先してください。
- テーピング・コールドスプレー等の医療具等は、各自・各チームでご用意ください